

令和6年度まちづくり座談会会議録（小菅・新山寺）

開催日時	令和6年7月2日（火）午後7時00分～午後8時30分
開催場所	小菅公民館
出席者	町長 庄司 中 副町長 高橋 裕 保健福祉課福祉主幹 大沼裕子 産業振興課農林主幹 森 光弥 建設課長 大沼進悟 総務課長 土屋弘行 まちづくり推進課長 大山和彦
出席者	17名（男性14・女性3）

議事概要

1. 開 会	土屋総務課長の進行で開会する。（午後7時00分）出席者紹介
2. 町長あいさつ・今後のまちづくりについて説明	庄司町長
3. 予算・支援事業等説明	総務課長 ふたば横山保育園関係説明 福祉主幹
4. 懇談・意見交換	
小菅地区 ●●さん	除雪で傷んでいる町道、何箇所か全町見て回ってますか？穴空いているとか埋め立てとか。まだ小菅で埋め立てされていないところがある。そこら辺よろしく願います。
建設課長	全町を通して除雪で傷むことそれは仕方ないことで、やっぱり雪が溶けてから今全町にわたって確認させていただいて、補修の方は今入っているところです。 ただ、やっぱり全町に及んでますので、なかなか全て一斉にというわけにいかなくて大変ご不便をおかけして申し訳ないんですが、間違いなく補修を今進めていますので、もし行き届かないところがあればまた教えていただいて、できるだけ早く対応したいと思いますので、ご理解のほどよろしく願います。
●●さん	今の話なんですけど、白金線、いや347から小菅に入ってくる白金線のちょうど十字路のはいり口、誰が見たって一番最初に見えるところ、ガッタついていて、大変危ない。そして、向かいが水路で大変危ない。みんな危ないと思って気をつけているから今のところ何も起きていないけれども、一番最初に目につくくらい危なくて壊れている。だから、そういう箇所を早急に直してもらえませんか？巡視してもらいたいなと思います。 大橋の架け替えに伴う堤防の件で、住居が改修となるわけだが、今住んでいる人で大石田町にまだ住みたいなと思っている人はどれだけいるのか？ あと、役場職員でも、農協職員でも、結婚するとみんな出ていく、何か役場ではこういう支援があるのか？町に住むと支援しますというような、みんなびっくりするくらい出ていく。それだけ役場職員でも大石田に住みたくないと思っている。それなのに、町県民税など税金払ってバカみたいに感じる。給料もらいがみんな東根に

	<p>出ていく。役場が何か補助金でも出しているのかなと、それとも町に住んでもなんもメリットがないということで出て行ってしまうのか。雪が確かに多いかもしれないが、その辺どういう風に考えているのかなと思います。こんな支援（支援事業パンフレット）とか何とかと言っても、出ていくくらいの町だと何の意味もないのではないか。ここなら住んでもいいなと思ってもらえるようなことにならないと無意味だと思う。前だと村山はね、ものすごく住みやすかったんです。支援事業もあって、三市一町で村山が一番支援事業があった。金額的にも多くやっていた。田んぼも村山から大石田まで田んぼ作りくるくらい支援があった。ここは横山土地改良区の中なんですけど、横山土地改良区の中でしていくという人はいないよ。したいなと思うような支援事業をしてほしい。新規就農、担い手への支援金もいいけど、年寄りにもっと頑張らましようという支援金もあっていいと思う。でないと、誰もいなくなってしまう。小菅の地区でも孫と一緒に暮らしてるという家がみんないなくなる。戻ってくるようならいいけど、戻ってくるような見込みのあるのはほとんどいない。孫と一緒に住居に暮らしたいな一、みたい。そういう大石田町にしてほしい。そういう対策、支援事業があるといいと思う。</p>
建設課長	<p>白金線について、今時点で、把握しているかわからないので、後ほど場所を教えてください、改めて、対応したいと思います。早急に対応したいと思います。</p> <p>堤防の引き堤でどれだけ残るのかということですが、引き堤での移転対象者の方は、空き家4軒ありますが、それも含んで33名の方、今回の対象となっています。その中で、5月から個別交渉させていただいていますが、その中で残りたいという方がどれだけいるのかというのは、まだ今のところわかりません。出来るだけ町としては、残っていただくために、先ほど町長から説明もありましたが、代わりの土地の紹介とか宅地の整備をやっていきます。そういった状況となります。</p>
まちづくり推進課長	<p>定住施策ということで、若い方がやはり他の市町村の方に出ていかれるということでお話があったところです。例としてお出しになった、確かに隣の村山市さん、子育て施策についてはかなり充実しているというのも町の方では把握してございます。出ていくから無意味だっていうことも言葉の中にはあったんです。けれども、やはりそういった施策を全くやらないと町としても何も手を打たないのかということもございますので、当然、それに同等程度の施策については町として打ち出していければと考えてございます。確かに住居を建てた際、市町村ごとには、差があるのも事実でございますので、そういった状況もこれから国の市町村の状況を把握しながら、町に残っていただけるような施策を展開してまいりたいと考えてございますので、どうぞよろしく申し上げます。</p>
●●さん	<p>早急に対応をお願いしたい。町の方で魅力的な対策をしていってほしい。</p>
●●さん	<p>先ほど保育園の話ありましたが、今年、来年と子どもの数がぐっと減るようなお話ありましたが、町としての子育て支援であったりとか少子化対策に関する</p>

福祉主幹	<p>対応などありましたら少し詳しく聞きたいなと思ってるんですけどもよろしくお願ひします。</p> <p>はい、ありがとうございます。子育て支援ということで。先ほどもありますが、村山市さんの子育て支援がすごく充実してるっていうようなお話もあったんですけども、今この子育て応援ガイドというのを作らせていただいて、これはあの保護者の方にしか配ってないんです。全戸配布はしてないんですけども、これで今年4月からのことを考えると村山市さんとさほど変わりが無い状態になってるんですね。（「住民」5年は遅れている）遅れたことは確かにそうかもしれない。町長が今回新しく代わられたことによって政策も大きく変わってきてます。保育料の完全無償化というのが今年4月からできたことでありまして、それで、そうですね、昔だと保育料を毎月毎月すごい負担になっているところがあったかと思うんですけども、そこについては今、無償化になっています。給食費についても今無償化にさせていただいてまして、そういったところと、あとはやはり、お子さんが生まれてから、ずっとそのケアする部門ですとか、子育ての応援事業の出産への応援事業ということは一生懸命させていただいているつもりなんですけども、どうしても出生数が増えないのが、なかなか人口が絶対的に少ないっていうのもあるんですけども、やはり、皆さん他の市に出て行かれるっていうのはなかなか難しいところがあるかなと思うんですけども、今日の明日で、すぐ変わるというのはちょっと難しいんですが、今できることを精一杯やらせていただければなと思ってる場所です。何かもっといい案がありましたら、ぜひ教えていただければと、他の自治体とかでいいところあれば教えていただければと思います。</p>
●●さん	<p>私、今年4月からふたば横山保育園に子ども2人預けているんですけど、だいたい4時ぐらいにお迎えに行くと、夕方のひと遊びができるところがないんですよ。にじっこ広場も4時半までなので、4時に迎えに行っても、近隣のところ、尾花沢の「おがぁ〜れ」は6時までやってるんですけど、月曜日と火曜日はやってないので、あとはもう東根に行くしかないんで、なんでここ「にじっこ広場」は、4時半までなんだろうなと思って、もう少し6時までとか。結局、保育園とか在家庭で保育している人なんてもう大石田の方にはみんな1歳、育休明けてすぐ預けられるので預けると思うんですよ。その子たちが保育園に入るとそこで遊べなくなるのは変じゃないかなと思って、行っても夕方6時ぐらいまでやってくれば、あの本当に夕方ひと遊びができるので、そこなんで4時半までなんかなと思って。結局、乳幼児はその午後の時間帯はお昼寝してるので、お昼寝起きたらもうやってないっていうことになると思うんですよ。なので、ちょっとそこどうしてなのかなと思っておりました。</p>
福祉主幹	<p>ありがとうございます。●●さんが言ってるのは親子で遊びたい場所っていうことになるんですよ。今なかなか4時でお迎え来てくださる保護者の方って実はすごく少ない状況にもあるんですね。●●さんのお宅のように早くお迎え来てくださって、一緒に遊ぶ場所っていうのはすごくいいことだと思うんですけども、「にじっこ広場」がそうですね。4時半までなのを、また延長するという話は今後検討さ</p>

	<p>せていただくことの一つにはなると思うんですけども、今、どうしても逆に保育園の方に 6時とか7時ぐらいまで預けてしまうっていうご家庭が、今すごく多くなってる状態です。ですので、延長保育とかっていうところでは対応させてもらってるんですけども、親子で遊ぶ場所っていうところでいけば、やっぱりにじっこ広場が4時半というのはちょっともっともな話ですので、持ち帰らせていただきたいと思っています。ありがとうございます。</p>
<p>●●さん</p>	<p>農業関係で地域計画の会合の時にも役場で質問したんですけども、当地区は村山の 大高根と改良区がご存知の通り一緒になってるわけですが、再生協の方で今年、畑 地化したところを水をあげてない田に関しては再生協と改良区が直接やり取りし て、あと耕作者は協力金として普通の賦課金はここ僕の場合は 2 工区 9, 0 0 0 な んぼなんですけども、新しい区報によりますと、その協力金として 3, 0 0 0 なん ぼで約 3 分の 1 になるんです。私は畑地化、3 町歩ほど申請して採択してもらった んで、賦課金、間もなく 7 月になると賦課金が来るわけですけども、当然 3 分の 1、 3 町歩だとかなりの金額の差になるんです。それを地域計画の時に産業振興課の課 長さんに質問したところ、「後日返答いたします」ということでありましたけども いまだ何の返答すら返ってきておりません。先ほど町長の 1 % の努力がまだ足りね えのかなと思うところがございます。もう一つは排雪の関係です。なんか、最近町 の排雪は大変呑気な排雪をしてるなというような感じを受けております。というの は、県道国道のようにロータリー排雪すればもっとスピーディーな排雪ができるん じゃないかと思っているところです。町の排雪はパワーショベルで直接大型ダンプ に積み込む。その時間たるやかなりの時間がかかるわけですが、その分ダンプの運 転手はお休みしていると。ロータリー排雪すればものの数十秒で大型ダンプいっば いに詰めることができる、そういうようなどっち側が経済的にはっていうのははっ きり分かりませんが、その辺検証してみる余地があるんじゃないでしょうかと思 っております。以上です。</p>
<p>農林主幹</p>	<p>ありがとうございます。●●さんからのお話ですけども、大変申し訳ございません。 確かにあの、「持ち帰りの後ほどご返答申し上げます」ということでなったかと思 いました。すいませんが、改めて持ち帰りさせていただきたい。</p>
<p>●●さん</p>	<p>まもなく賦課されるんだよ。村山は、もう採択になっている再生協で。同じ改良区で。 農道 1 本はさんで畑地化申請した人はもう採択なって、同じ改良区で。その安い金 額で賦課されるんで喜んでるわけだ。大石田町はまだそれさっぱりならない。その 辺もっとスピーディーにしてもらいたいなと思っております。村山に行って聞いて くるといいのでは。</p>
<p>建設課長</p>	<p>排雪のご指摘ありがとうございます。確かに●●さんのおっしゃる通り、ロータリ ー排雪の方がスピーディーなど間違いないと思います。ショベルの排雪と経済性、 それからまあ時間的なものもありますので、ちょっとこれは検討させていただいて、 どんな方法がいいのか研究させていただきたいと思います。ありがとうございます。</p>

<p>●●さん</p>	<p>避難場所について質問します。今の横山地域はですね。緊急避難場所ということで南小学校が避難場所となっております。令和2年の水害の時には、横山地区に避難指示がありまして避難した経緯がございました。その時にですね、グラウンド内に車を入れさせなかった。川から来ているわけですから、全部避難者は車で来るわけです。道路駐車、場内駐車はもちろん、何でグラウンドに入れないんだ。理由があるんでしょけど台数が台数で入りきれない。なんで制限する必要があるんだということ。緊急の対応だったのかなと。</p> <p>あと、緊急時だけでなくて備品。今どのぐらいの備品が備わっているのか、南小学校だけでなく、町内の避難地域に対しての備品の現状、この辺ご説明お願いします。</p>
<p>総務課長</p>	<p>最初のご質問の令和2年の時の南小学校のグラウンドに入れなかったということについては、緊急時でありますので、その辺はちょっと管轄する教育委員会との連携がうまくいかなかったのかなということ、今お話を聞いてちょっと反省したところでございます。そういう緊急時においてですね、そういうことも含めて、事前に緊急時におけるそのような対応という形で、事前に打ち合わせはしていきたいと思っておりますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。</p> <p>あと、続いてあの備品の関係でございます。備品については食料品とかですね。あとは、飲料水、その他に毛布とか段ボールベッドとかいうようなものがあるんですけども。食料品の方を申し上げますと、食料品については虹のプラザの方に、一括して収納をしております。今現在ですね、数えていきますとだいたい、今の段階でだいたい1,700食分ぐらい備蓄がございます。賞味期限がございますので、年度年度でそれにプラスするような形で今増やしているところです。年間だいたい35万円ぐらいの予算で食料品、備蓄品等を買ひ上げて備えているというところでございます。南小で申し上げますと、避難ルームということで2人用のテント、そういうものですね、南小で80個。南小の方に保管されているというふうな状況であります。まだまだ備蓄品については足りないというふうなことでは思ひてもおりますので、今後順次備蓄品の方は増やしてまいりたいというふうな考えておりますので、ご理解のほどよろしくお願ひしたいと思ひます。</p>
<p>●●さん</p>	<p>食料品は、経年劣化で、だんだんと期限がなくなってしまう。たとえば、介護用品やオムツ、生理用品のようなものは、変わらないものだと思う。そういうものは、1回買えば、ある程度の個数があればいいわけだからそれは備えられる。この辺は、特に高齢者が多いわけですよ。ですから、介護用品などの手配をよろしくしたいということですよ。</p>
<p>総務課長</p>	<p>トイレセットとかはちょっと備えておるんですが、ただいま●●さんからあつたものは、ちょっとまだ購入されてないようですので、その辺ご意見を伺ひましたので、その辺もやはり大切なものですから、その辺も合わせて購入するような形で今後検</p>

<p>●●さん</p>	<p>討してまいりたいというふうに思います。ありがとうございます。</p> <p>まず一点目は、町の防災放送の子局についてです。設置当初お伺いしたところ、使用してはいけないってまでは言いませんけども、あまり好ましくないというふうなことの情報をお聞きしておりますけども、緊急事態については当然、使用できるようなシステムということで設置しているかと思うので、これについては皆さんに緊急時において使用してもいいですよと指示する考えがないのかということ。その使用方法のマニュアル、これはボックスの中に設置されているのかどうかということ。あと、先ほどの備蓄品のことでお話ありましたけども、ここにある食料品についてはやはり期限がありますので、これはただ配置するってだけでなく、期限の迫っているものについては、町の防災訓練等について、例えば炊き出し訓練という名目の中で消費して、訓練の一環として処理する方法もありなのかなと思うんです。消防演習、防災訓練の時にこれを活用していただければ、無駄にしなくても済むのかなという提案という形でお願いしたいと思います。</p>
<p>総務課長</p>	<p>防災放送の子局の件、それについては、緊急時については使用できるというふうになっております。これについては今度のですね、7月10日の配布の時に区長さんの方に、その使い方とかのマニュアルとか、あとはこういうものには使っていていいですよ、とかっていうものがありますので、その辺について区長さん宛にですね。7月10日に配布したいと考えておりますので、それを見て本当に緊急時には必要でございますので、これはご活用いただければというふうに思います。もう一つの備蓄品の賞味期限、切れそうなどは訓練等で使ったらいいのではというようなご提案でございますが、やはりその通りでございます。様々、これまでも各地区の方ですね、自主防災会の訓練、そういうものがございますので、そのような際に無駄にならないようにですね、使用してまいりたいというふうに思いますので、よろしくお願ひしたいと思います。（区長：今までは廃棄していた？）今までも使っていました。</p>
<p>●●さん</p>	<p>令和9年度ですか、小学校の統合ということで、それ考えた時にあの3つの小学校がもう使わなくなるということで、でかい箱が3つボンボンボンと空き校舎になるわけですね。その辺、空き校舎のその後の活用とか、あと、南小学校だとその避難所ということで、備蓄とか保管したりとかすることもあるんだろうでしょうけども、3つの箱物の活用方法をどのように考えているのか、ちょっとお聞かせ願ひたいなと思います。</p>
<p>総務課長</p>	<p>廃校になった後の、その廃校舎の利活用というふうなことでございますが、まだ具体的な利活用の方法についてはまだ決まっておられません。今のところはですね、庁舎内の中でそのどういう利用したらいいのかというふうなことで、それぞれ全課にわたって、庁内会議というふうなものを設置いたしまして、その廃校の利活用について今、検討しているというふうなところでございます。その中で様々、町としてこういうもので使いたいんだとかそういうものがあつたら、活用しますし、また地区の方でこういう風にして使いたいんだよとかというご要望が出てくるかもしれ</p>

	<p>ませんので、それはそれである役場の方でも検討させていただいて、無駄にならないようにですね。その辺は活用してまいりたいというふうに考えております。今のところはまだ具体的には決まっております。</p>
●●さん	<p>若い人で大石田に移ってくる人いないのか？なんで大石田にくる人いないのか？雪があるから？仕事がないから来ないのか？かっこ悪いから来ないのか？</p>
まちづくり推進課長	<p>かっこ悪いかどうかは別にして、確かに雪が一つの原因であるっていうのは認識しておりますし、やはり通勤される方がより職場に近いところを求めているというの把握はしてございます。ただし、まあそう言ってしまうと、皆さんがもうみんな出てってしまっていないかということも考えられますし、町としては当然町にそのまま残っていただきたいですし、新たに町外から町の方に来ていただきたいということで、いろいろな施策をやっているところでございます。</p>
●●さん	<p>ただ、大石田に町外から働きに来ている人もいます。職場が遠いとか近いとかも理由の一つだけど、そればかりではないのではないですか。よそから来て働いているんだから。大石田から働きに行っている人もいますけど、大石田に働きに来ている人もいます。</p>
まちづくり推進課長	<p>よそから町の方に移っていただく方も若干数ではございますが、昨年度そういった方で中古の住宅を購入された方、約6件ほどいらっしゃいます。そういった方の住宅購入、定住を含めて、町として支援を今、実施させていただいている状況でございます。</p>
●●さん	<p>職場が遠いとか雪があるというが、もっと雪が多いところもある。そういうところでも誰も人がいなくなる。面積が小さいと言えばそれまでだが、考え方のポイントを少しずらしちゃっていいと思う。今じゃあんまり固い考え方だけでなく、ポイントずらして、考えでやるのも一つの手であると思う。</p>
●●さん	<p>子育て支援事業で説明あったけど、ここ小菅地区で小学校が約3キロぐらい離れている。子どもたちは、毎日そこを歩いていく。なぜか小菅だけ。町では、これからそれを改善していくような考えがないかどうか。</p>
総務課長	<p>そのようなお話は多分前々からご意見としてはお伺いしているのかなという状況があります。ただスクールバスを運行するには距離とかなんかあるようで、そのような関係で今のところは歩きという形になってるのかなとは思っています。けれども、そのようなご意見があったということ、教育委員会の方にはお伝えはしておきたいと思っております。ただ、今後また小学校が統合となれば、距離とか多分クリアになると思っておりますので、スクールバスとなると思っております。けれども、現状でそのようなことだということで、教育委員会の方にもご意見があったということをお伝えしておきたいと思っております。</p>
●●さん	<p>昨年度町への要望事項ということで、小菅地区の方から、何点か要望させていただ</p>

いた話なんです、その中の1つが地区内の流雪溝をお願いしたいという要望をしていたと思います。それに対しての回答が、県道ということと、水源確保が課題ということで、今後検討してまいるということでしたが、本町内でも流雪溝を整備して、排雪している地区が、結構あると思うんですが、それに対する費用ですね。要するに受益者の方である程度負担しなければならないという状況が出てくると思います。そういったことの説明をしていただければ、実際その流雪溝を管理した際に、受益者は一戸当たりどれくらいの費用が発生するかとか、そういったこともある程度頭に入れながら、今後、町へお願いしていくことになるのかなというふうに思うんですが、今現在小菅地区には消雪道路が全てではないんですが、完備されておりますが、やはり経年劣化と申しますか、なかなかあの水が上がってこないような地区も出てきている。やはりこれはしょうがないと思うんですが、それに代わるものとして流雪溝の話が出てくるのかなとは思いますが、それで一つの考え方かと思うんですが、やっぱり歳を取れば排雪、流雪溝としても自分で家の前の雪を片付けなければならないという作業も出てくるんです。プラスアルファでさっき言ったように、その流雪溝を使った際の受益者負担も発生してくると思います。その辺をもう一度実際これぐらいかかりますよ、というのは説明があったらいいのかなというふうに思います。

もう一点、小菅地区の一番端、●●さん宅から白金まで、そこが冬季間の吹雪の時にも全く見えなくなるくらい地吹雪が発生するところなんですけど、前からそこも防風雪柵の設置ってことでお願いしたところなんですけど、ここもあの県道ということで、なかなか予算がつきにくいかなというのは思うんですが、引き続き私の方ではそういう要望させていただきたいと思ってますので、つながる検討をお願いしたいと思います。

もう一点、南小学校までの通学路の中で、小学校から小菅までの間、まっすぐ小菅地区に下ってくる直線の道路、多分500mもないかと思うんですが、そこがですね、あのちょうど小菅から行けば、上り坂、小学校から来れば下り坂ってところなんです。土側溝、3年4年ほど前ですかね、水が越水して、非常に危険だということで、土側溝を掘っていただきましてなんとか対応するという状況なんですけど、その時の口約束なんだろうけども、土側溝が埋まってきたら当然あの上から土が流れてますから、その時には取りましょと掘ってあげますという、当時の課長さんの方からお伺いをしてたはずなんですけど、昨年度に関しては雪も少なかったということで、そんなに雪解け水もなかったので影響がなかったんですけども、やはり2年ぐらい掘ってないんで浅くなってきています。早急に、やはり降雪前に1回掘っていただければなというふうに思っております。以上3点よろしくお願います。

建設課長

これまでもご要望いただいている内容ということで、我々も認識しております。まず、流雪溝については先ほどおっしゃっていただいたとおり、やはり県道とそれから地区内の町道の路線あるわけですが、流雪溝を整備する場合はやっぱり一体的に整備する必要があるかと思っています。県道については、やはりあの町の重要事業として、これまでもずっと継続して要望してきてます。今年度も先月19日、町長と議長とあと我々関係課長で要望してきたところでした。県としては流雪溝整

	<p>備を検討するには、基本的にはその機械除雪の排雪よりも流雪溝を使った方が経済的だということがあった場合を考えている、さらに整備するにおいては地元自治体は町になります、町で準備しなければいけないことということで3点示されています。水利権の確保、取得、それから流雪溝までの導水、水の流れの確保、それから流雪溝の管理運営体制の確立ということで、受益者負担という意味では、その流雪溝を整備した後の管理運営体制の協力を町ではお願いしています。ただ、これからは当然、電気代も高騰してますので、どういった整備方法になるのかもあれですが、もしかするとそういった電気代の負担などをお願いしなければいけないかもしれません。そこはまだ確定してないので何とも言えません。さらに県の方からはやはり区長さんからおっしゃっていただいたとおり、散水消雪施設がありますので、一応県では機能していると言ってますが、ある状態ではその追加的に流雪溝の整備なかなか難しいなという答えをいただいていた。ただ、町としてはこれからも引き続きずっと県の方に要望していきますので、それと合わせて先ほどあった水源の確保の策として、水利権の使用許可申請を準備など、できることから進めていきたいと考えています。</p> <p>それから、防雪柵につきましても、これも当然県道ですので、やはり県に要請するしかないんですが、これもずっと引き続き要望を続けさせていただいてます。これについては、整備する場所については、県で全地域でその箇所を整備、候補の箇所を調査、それから優先度をつけているということで、正直なところ、なかなか優先度があまり高くない、なかなか難しいというお答えでした。事故などあっては欲しくないんですが、万が一そういった吹き溜まりにやっぱり乗り上げたとか、そういうことがあれば教えていただいて我々も写真とか撮りにいったりしながらちょっと要望していきたいなと考えてます。なかなかうまく県に伝わってない。もし誰か写真をいただければちょっとありがたいなと。あとはそういったことがあったという情報だけでもいただけると我々もちょっと要望時に伝えますのでよろしく願います。</p> <p>南小までの土側溝の件です。我々も引継ぎとして聞いてはいますので、必要があれば対応させていただきたいと思います、そろそろ危ないなということであれば、ちょっと今年も考えさせていただきたいと思いますので、引き続きよろしく願います。</p>
●●さん	見てもらって確認していただくということですか？
建設課長	はい、確認させていただきます
	「閉会后、聞き取りにて」
●●さん	介護用品券、オムツとかに使える5,000円のやつが、使えるところが少ない、尾花沢市の薬王堂とかで使えると大変助かる。
福祉主幹	使えるところは、町内業者となっています。ご意見として持ち帰りさせていただきます。

6. 閉 会 （午後8時30分）